令和７年度　各種会計決算一覧

区　　分		歳入決算額	歳出決算額
境町一般会計		263億3,598万3,960円	247億1,251万3,863円
特別会計	坂東市外２か町公平委員会	99万7,054円	30万3,836円
	境町住宅事業	8億73万6,050円	7億9,881万9,751円
	境町国民健康保険事業	24億8,401万7,521円	24億6,529万2,021円
	境町後期高齢者医療事業	6億7,717万8,708円	6億7,569万5,704円
	境町介護保険事業	20億6,494万256円	20億2,184万7,542円
合　計		323億6,385万3,549円	306億7,447万2,717円

企業会計			収入決算額	支出決算額
水道事業会計	収益的		6億674万円	5億7,453万円
	資本的		0円	3,560万円
下水道事業会計	収益的	公共下水道事業	6億7,163万円	6億6,168万円
		農業集落排水事業	2億7,065万円	2億6,844万円
	資本的	公共下水道事業	2億1,989万円	2億9,642万円
		農業集落排水事業	7,598万円	9,379万円

（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度損益勘定留保資金等で補てんする。）

監査委員決算審査報告

５月25日に令和７年度境町水道事業会計及び下水道事業会計を、７月31日から８月13日まで（６日間）、令和７年度境町一般会計及び特別会計５件、並びに企業会計の審査を行い、その結果について山本監査委員より次のとおり報告がありました。

○一般会計

歳入財源は、新しい地方経済・生活環境創生交付金、デジタル田園都市国家構想交付金等、各種財源を積極的に活用し、各種施策・事業を効果的かつ効果的に実施していることが認められる。

歳出については、これまでも実施しているように、国・県補助金、基金等の財源を有効に組み合わせることにより、一般財源の負担を極力抑えながら事業を実施していることが伺える。各種事業についても概ね計画どおりに執行され、住民福祉の向上をはじめ、定住促進、地域経済の活性化、魅力あふれる町づくり等に向けた取組が着実に進められており、健全な行財政運営に努められものと認める。

○特別会計

各事業の目的及び性質を踏まえ、独立採算制の原則に基づき、引き続き財源確保に努めるとともに、徴収率向上に取り組まれたい。

国民健康保険事業については、国保加入者数が減となったものの、税収入は増となっている。被保険者の健康保持・増進及び医療費の適正化を図っていることが確認できる。

介護保険事業については、地域支援事業交付金等を活用した介護予防事業等を実施している。高齢者の健康維持及び介護予防を増進するとともに、介護給付費の適正化に努め、基金の積立を行うなど、安定した事業運営が図られていることが確認できる。

補正予算関係

令和８年度境町各種会計補正予算

区　　分			予算現額	補正額	補正後の金額
一般会計(議案第59号)			185億907万円	37億441万円	222億1,348万円
一般会計(議案第69号)			222億1,348万円	1億5,918万円	223億7,266万円
特別会計	住宅事業(議案第60号)		10億5,335万円	192万円	10億5,527万円
	国民健康保険事業(議案第61号)		26億6,185万円	872万円	26億7,057万円
	介護保険事業(議案第62号)		20億170万円	4,427万円	20億4,597万円
企業会計	下水道事業（議案第63号）農業集落排水事業会計	資本的支出	9,502万円	200万円	9,702万円